

## 千葉商科大学国府台学会会則（抜粋）

第 2 条 本会は、会員の研究助成とその発表普及を目的とする。

第 3 条 本会は、千葉商科大学の専任教員をもって組織する。

第 4 条 本会は、次の事業を行なう。

1. 機関誌『千葉商大論叢』『千葉商大紀要』の発行。
2. 各種研究会・講演会の開催。
3. その他本会の目的を達成するために適当と認められる事業。

第 5 条 本会に次の役員をおく。

1. 会長 学長がこれにあたる。
2. 運営委員長 運営委員の互選による。
3. 運営委員若干名 会員総会で選出され任期は 1 年とし本会の事務を分担する。

## 前 号 目 次 論 説

記憶の観点からの演劇研究（6）事例研究③  
— 金杉忠男『胸騒ぎの放課後』（一九八七／八八年）と  
カントル『死の教室』（一九七五）にみる  
ノスタルジアの比較考察 — …………… 山 下 純 照（1）

Recognition of Flapped /t/  
by Japanese University Students …………… HAYASHI, Kyoko（15）

聖武天皇の流離五年の意義  
— 『続日本紀』と聖数（2）— …………… 江 口 洵（90）

源氏物語と貴種流離譚…………… 杉 浦 一 雄（66）

### 研究ノート

倫理学とは何か〔3〕  
— 西洋哲学、倫理学と関連して — …………… 浅 井 茂 紀（35）

### その他

平成20年学外研究活動報告……………（91）

千葉商大紀要第46巻総目次……………（95）